



1928年(昭和三年)七月廿五日(木)

先生は第六回札幌伝道(第十二回
 回の札幌行)として静子と共に上野野發
 (三陸地方伝道に赴く齋藤宗次郎は死力以
 て同乗)車し、途上函館にて教友数名の
 歓迎を受け、根山奇海岸に半日を費し、二十
 七回午前八時札幌に着き多数教友の歡
 迎を受けた。孫女正子の笑顔に旅の疲れを
 直ちに祓ふの新居に安着いた。寫眞は其後撮らる。 (はたけり一書)
 (今回は九月十九日まで滞在福音伝道の多しを期する)